

●受難節第三主日

泉のほとり

今月の詩編「第十五編」

主よ、どのような人が、

あなたの幕屋に宿り、

聖なる山に住むことが

できるのでしょうか。



あなたの王が来られる

十字架にかかれる直前の日曜日、主イエスは弟子たちと共にエルサレムに入られました。その時にろばと子ろばの二頭を用意させ、それに乗って入られたのです。二頭の、それも大きさの違うろばに乗るのは難しいです。それでも主がそうなさったのは、ユダヤ人の王がろばと子ろばに乗ってエルサレムに来られると書いてある旧約聖書の預言に従われたのです。

そのように、ご自分が王であると宣言してエルサレムに入られた主の姿に、ローマの支配からの解放者を見た人々は喜んで主を迎えました。しかし数日後、彼らは期待に應えない主イエスに失望して「十字架にかけろ」と叫ぶことになりました。

それだけではありません。ユダヤ人の指導者たちは主を「ユダヤ人の王」という罪状で、即ち反逆罪でローマ総督に訴え出しました。さらにそこで死刑の判決を受けた主を、無力な王として、兵士たちは侮辱し嘲りまです。そして十字架上の主を、ユダヤの民衆も口々にのしりました。

ろばに乗ることが主にとって決して得策でないことは明らかでした。しかし主は、これらすべてを承知の上で、ろばに乗られました。そして最後まで王であることを貫かれました。それが真実だったからです。主はこの世界を飼う者のない羊にしないために、王であり続けてくださいます。

ろばに乗る王について聖書は「柔和な方で」と言います。柔和とは力づくで生きることをしてしないことです。力に頼ることが当たり前の世界では重んじられない性質です。しかし主イエスは、マタイ五・五で柔和な人々が地を受け継ぐと言われました。力を捨てた者が、最終的にこの世界を支配すると言われたのです。これは、大国が武力を笠に着て小国を攻め立てる今の世界のあり方に対する神さまからの忠告であり、わたしたちにとっては希望です。果てしなく続く軍備拡張競争は愚かだと知りつつ、世界はそれを止めることができません。わたしたちは、世界の風潮に惑わされて、力をため込む必要はないのです。

もうひとつ、主イエスはご自身を「柔和で謙遜な者」と言われました。だから重荷を負って苦労している人は、わたしのもとにきなさい。そしてわたしと一緒にの輓につなぐれ、わたしに学びながら、重荷を負ってごらん、と言われたのです。わたしたちは誰でも、この世で負うべき務めがあります。自ら進んで負うのは、愛の重荷です。その重荷を耐えがたいものにするのは、人間の罪です。「敵意、争い、そねみ、怒り、利己心、不和、仲間争い、妬み」、こういうものに、わたしたちはどれほど悩まされることでしょう。しかし主は十字架の上で、これらすべての罪をご自分の身に負われました。ですからこの世の中に、主の知らない悲しみも悩みもありません。わたしたちはどこにいても、主の御跡を見ることが出来るのです。

主イエスこそ真実の王です。この方の中にわたしたちの慰めがあり、世界の希望があるのです。

(ゼカリヤ9章9〜10節)

マタイ二章一〜一節 吉村和雄名誉牧師)

《公 告》

左記の通り、三月教会総会を開催いたします。
現任陪餐会員はご出席下さい。

キリスト品川教会
代表役員 黄允湜

記

日時 3月15日(日) 12時30分(目途)から
場所 キリスト品川教会地下ホール及びリモート

議題

- 一 2026年度教会全体課題案に関する件
- 二 2026年度教会行事予定案に関する件
- 三 2026年度主日および週間集会予定案に関する件
- 四 2026年度教会一般会計予算案に関する件
- 五 2026年度地域センター会計予算案に関する件
- 六 2026年度グローリア・チャペル
経費管理会計予算案に関する件
- 七 2026年度附属幼稚園会計予算案に関する件
- 八 2026年度グローリア・チャペル
施設管理会計予算案に関する件
- 九 宗教法人キリスト品川教会規則改定に関する件
- ① 責任役員定数変更に関する件
- ② 定期総会日程変更に関する件
- 十 2026年4月総会日程の延期に関する件

※議員資格 満18才以上の現任陪餐会員。

(陪席) 義務教育終了後満18才未満の現任陪餐会員と不在会員、
教員でない附属幼稚園教諭は、教会総会に陪席することができま
す。(キリスト品川教会教規第3章第14条より)

2026年度

教会役員候補者

キリスト品川教会
代表役員 黄允湜

教会役員会は次の6名を役員候補者として選考いたしました。

荒美 俊三

石川 一

井手 英利史

佐山 貴亮

平川 智恵子

山名 弘史

《今日のお知らせ》

- 一月の教会員懇談会の討議録を状差しに配布しました。
- 定例役員会をカナルルームで行います。役員の方はお集まりください。

○ 受難節を過ごしています。この一年、受けた恵みを原稿用紙二枚(八〇〇字)以内でお書きいただき、ご提出ください。メールでの提出も受け付けます。アドレスは「lent@gloria-chapel.com」です。

《ぶどうの会より》

ぶどうの会を第二・三シオンルームで行います。

《ロビーの会より》

本日の礼拝後、ロビーでコーヒーサービスを行います。ホットコーヒーとお菓子を七〇円で販売します。どうぞお越しください。

《ルツの会より》

本日の礼拝後、地下ホールでルツの会を行います。民数記二〇章から学びます。聖書、讃美歌をお持ちの上、ご参加ください。

《交 読 詩 篇》

※会衆は太字の箇所を唱和します。

〔司・会〕の箇所は司式者と会衆が合わせて唱和します。

〔詩篇十五篇〕ダビデの詩。賛歌。

主よ、どのような人が、あなたの幕屋に宿り

聖なる山に住むことができるのでしょうか。

それは、完全な道を歩き、

正しいことを行う人。

心には真実の言葉があり

舌には中傷をもたない人。

友に災いをもたらさず、

親しい人を嘲らない人。

主の目になわなないものは退け

主を畏れる人を尊び

悪事をしないとの誓いを守る人。

金を貸しても利息を取らず

賄賂を受けて無実の人を陥れたりしない人。

(司・会)

これらのことを守る人は

とこしえに揺らぐことがないでしょう。

《今日の子ども礼拝》

●子ども礼拝(午前9時20分・地下ホール)

説教 「主につながって生きる」

聖書 ヨハネ15章1〜10節

説教者 宮間彰広兄

《次週の礼拝》

●子ども礼拝(午前9時20分・地下ホール)

説教 「だれを探しているのか」

聖書 ヨハネ18章1〜11節

説教者 吉村和雄 名誉牧師

●主日礼拝(午前10時30分・礼拝堂)

讚美歌 136番 73番

説教 「あなたの父と母を敬え」

聖書 出エジプト記20章12節

説教者 黄允湜 牧師





主日礼拝 (午前10時30分)

讃美歌 138番 294番
説教 「自分の業をやめる」
聖書 出エジプト記20章8～11節(旧約P.126)
司式 山下 純一 兄
聖餐司式 黄 允湜 牧師
説教者 黄 允湜 牧師

前奏曲「汝の道を示したまえ」 J.S.バッハ

○讃美歌138番

1. ああ主は誰がため 世にくだりて
かくまでなやみを うけたまえる
2. わがため十字架に なやみたもう
こよなきみめぐみ はかりがたし
3. とがなき神の子 とがを負えば
てる日もかくれて やみとなりぬ
4. 十字架のみもとに ころせまり
なみだにむせびて ただひれふす
5. なみだもめぐみに むくいがたし
この身をささぐる ほかはあらし アーメン

※礼拝のしおりと讃美歌をお持ちください。

○聖歌隊による讃美

「み使いくだりて」 Garry A. Cornell作曲
ひとり十字架を負い 歩みゆく主
すべての人に自由 与えるため
この世の十字架を われらも負い
み跡 踏ふみ行(ゆ)かん 旅路終わるまで
あゝイエスわが主 われ待ち望む
み使いくだりて 救いきたる日
とうとき主の十字架 栄光の冠(かむり)
よみがえりの日 救いの日よ
あゝイエスわが主 われ待ち望む
み使いくだりて 救いあらわる日
よみがえりの日

○讃美歌294番

1. みめぐみゆたけき 主の手にひかれて
この世の旅路を あゆむぞうれしき ※
※ (くりかえし)
たえなるみめぐみ 日に日にうけつつ
みあとをゆくこそ こよなきさちあれ
2. さびしき野べにも にぎわう里にも
主ともにいまして われをぞみちびく ※
3. けわしき山路も おぐらき谷間も
主の手にすがりて やすく過ぎまし ※
4. 世の旅はてなば 死のかわなみをも
恐れず越えゆかん みたすけたのみて ※
アーメン

聖餐曲「ソナタ2番より第2楽章」 P.ヒンデミット

後奏曲「ソナタ2番より第3楽章」 P.ヒンデミット